

緑2 独立防災隊ニュース 回覧

第82号 2019年(令和元年)9月16日発行 発行人 隊長：岡本 隆久 編集人 広報部長：福澤 祥二

第6回 定例会の開催 9月15日(日) 19:00～ 自治会館

- ・災害時支援希望者(第12回)調査 ⇒ 9月1日(日)自治会定例会にて配布依頼
- ・光が丘地区連自治会防災訓練 10月20日(日) 9:30～12:00 緑が中学校 校庭
- ・防災講演会11月9日(土) 14:00～ 講師：平田 直氏(東大地震研究所教授、地震予知研究センター長) 青葉小体育館
- ・新規防災倉庫設置申請 ⇒ いしの径：緑が丘中学校体育館寄り、道路に面した場所に(2台)許可されました。



無線局を運用する岡本隊長

模原市総合防災訓練に参加 9月1日(日) 10:00～

本年の訓練は自由参加となり、無線班のアマチュア無線局(JQ1ZFJ)を自治会館で運用、会場の相模原市役所アマチュア無線クラブ(JG1Z00/1)との間で被害想定報告通信訓練を行いました。

緑中避難所運営協議会主催 避難所開設訓練 8月25日(日) 9:30～ 緑が丘中学校

緑2・自治会班長26名、防災隊員15名を含み緑が丘中学校を避難所とする5自治会と関係者など合わせて120名が参加、初動班が避難所として開設可能かどうかの確認後、全員でシートの敷き詰め作業や避難者名簿を作成しました。続いてグループに分かれて仮設トイレの組立、段ボールベッドの組立、車椅子操作の訓練、エアーマット体験、簡易トイレ見学を実施、全員で屋外に出てマンホール仮設トイレの見学と災害時貯水槽による飲料水の説明を受けた後、給食訓練を実施して終了しました。



シート敷き詰め作業の様子



ダンボール簡易トイレの展示



車椅子操作訓練の様子



災害時貯水槽を説明する堀口会長

防災 まめ 知識

最小限備えたいアイテム ●**生活用品**：大型ビニール袋は、給水袋やトイレの袋としても利用可能。生活スタイルに合わせて、必要な物を用意します。

●**食品**：缶詰などは加熱しなくても食べられます。また野菜ジュースはミネラルやビタミン不足を補う事ができます。

●**被災地の避難生活を経験して重要だった物**：高齢者や乳幼児がいる家庭では、おむつや常備薬など、生活する上で必要不可欠な物は日頃から多めに備えましょう。



防災ブック「東京防災」より

～緑2・独立防災隊ニュースは創刊10周年を迎えました～

自主防災隊ニュース 第1号を発行したのが2009年(平成21年)9月16日でした。名称変更しましたが独立防災隊ニュース 第82号を2019年(令和元年)9月16日に発行することができました。これも皆様のご支援、ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。